

電波障害測定ソリューション

◇ハンディスペアナを使って、地デジの電障地帯の測定やワイヤレス機器の混信対策を行えます。

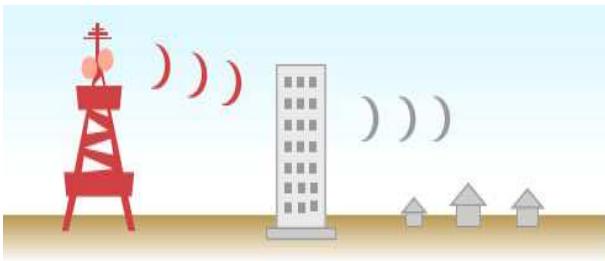
[アプリケーション ～*Application*～]

電波が来る方向(アンテナの向き)に大きな建造物が建った場合、建物の陰になる部分は電波が遮られて、信号レベル不足によるペリノイズ障害(ドロップノイズ)が発生します。
大規模マンションやオフィスビルなど、建造物が大きい場合は、障害範囲が大きくなるのが一般的です。
他にも、ワイヤレス機器(マイク・リピータ)などを同一または隣接する環境において多数使用した場合に、チャンネル間の混信により正常に音声を受信出来なくなったり、ノイズ(雑音)が発生したりします。

当社のハンディスペアナは非常に安価でありながら、地デジ(440MHz～770MHz)やワイヤレス機器(600MHz～820MHz)の周波数帯域をはじめ、50kHz～8.5GHzまで広範囲に亘って周辺の電波状況を測定できます。
さらに、小型・軽量・バッテリー駆動も可能ですので、屋内外での使用に最適です。

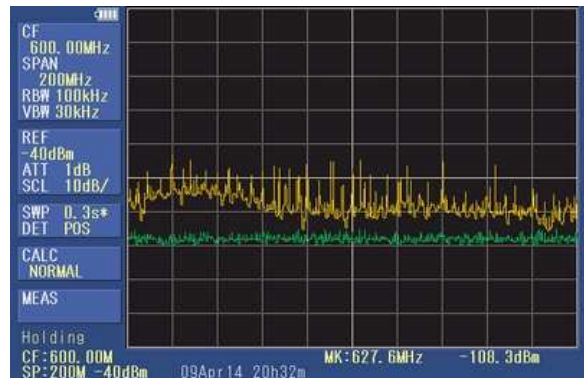
[ソリューション ～*Solution*～]

① 地上デジタル(テレビ)電波障害について



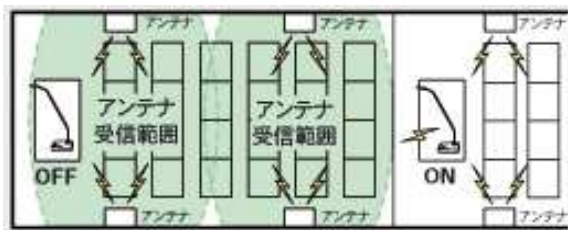
■ 電障地帯を調査することは、障害対策(共同受信・CATVなどの設計・施工を行うための報告書作成に不可欠です。

○ [受信レベルの状態] ... 地上波デジタル (500-700MHz測定時)



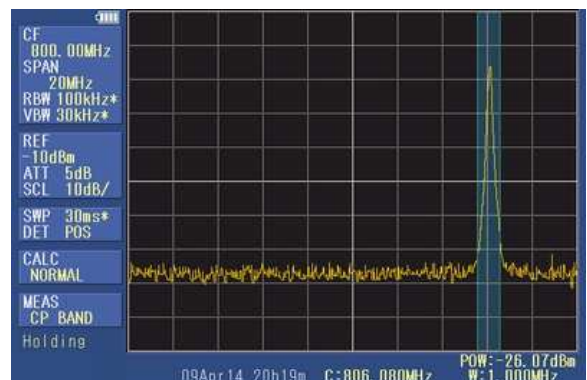
※アンテナ(M407)を用いたスペアナ(MSA438)の測定画面

② ワイヤレス機器の混信対策について



■ 同一室内は元より、外部からの不要な電波を監視できる事で、最適なチャンネル設定と混信対策を行えます。

○ [チャンネルパワー] ... 使用CH周波数 806.08MHz (WマイクB帯)



※アンテナ(M407)を用いたスペアナ(MSA438)の測定画面

[システム構成・価格 ～*System constitution & Price*～]

① 地デジ対応

スペアナ(MSA438)	448,000円
バッテリー(MB400)	21,600円
制御PCソフト(MAS400)	15,800円
地デジ帯アンテナ(M407)	23,000円
合計	508,400円

② ワイヤレス機器対応

スペアナ(MSA438)	448,000円
バッテリー(MB400)	21,600円
制御PCソフト(MAS400)	15,800円
Wマイク(B帯)アンテナ(M407)	23,000円
Bluetooth帯アンテナ(M404)	18,000円
合計	526,400円



ハンディ型スペクトラムアナライザ
MSA400 series

※価格は全て税抜き表示です。

2009/11